

## 「第8回 医学部学生と女性医師の語る夕べ」報告

旭川市医師会女性医師部会 副部会長

坂田 葉子

(医療法人社団丘のうえこどもクリニック)

11月16日(水)18時、旭川医科大学機器センター3階カンファレンスルームにて「第8回医学部学生と女性医師の語る夕べ」が行われました。今や医学部学生のうち4割近くが女性という時代、女性医師が仕事と家庭を両立していくためにはどうすればいいのかということについては、いろいろなところで話し合われています。昔のような「根性論」は、今の時代にはもう通用しません。支援の制度はどんどん整ってきていますが、残念ながら、その制度自体を知らなかったり、知っていても利用の仕方を知らない若い医師が多いように思います。家庭を持ちながら医師として輝いていくためには、学生のうちから様々なパターンのロールモデルにふれることが重要。私たち先輩医師こそが身近なロールモデルと考え、旭川市医師会女性医師部会では、年に1回「医学部学生と女性医師の語る夕べ」を開催してきました。今年掲げたテーマは、『思い描いたキャリアを積もう!』。このテーマにふさわしいお話を伺うため、今年初めて学外の講師として、秋田大学医学部総合地域医療推進講座の蓮沼直子先生をお招きし、『明るい未来を見つけよう』と題した、秋田大学における医学生キャリア形成支援の取り組みについて話していただき、その後全員参加型のディスカッションを行いました。学生24名(女子学生22名、男子学生2名)、医師その他29名の計53名の参加をいただき、賑やかな会となりました。概容を報告させていただきます。

### 第8回 医学部学生と女性医師の語る夕べ開催次第

司会 旭川市医師会女性医師部会 副部会長 坂田 葉子

開会 旭川市医師会女性医師部会 部会長 長谷部千登美

挨拶 旭川市医師会 副会長 加藤 淳一

テーマ 「思い描いたキャリアを積もう!」  
～キャリアアンカーとは、医師という仕事を続けるための「拠り所となるもの」。  
どんなふうに仕事していきたいか、自分のキャリアを舵取りしていくための、  
あなたのキャリアアンカーについて考えてみましょう。～

第1部 講演  
「明るい未来を見つけよう  
～秋田大学における医学生キャリア形成支援の取り組み～」  
秋田大学医学部 総合地域医療推進学講座 助教 蓮沼 直子 先生

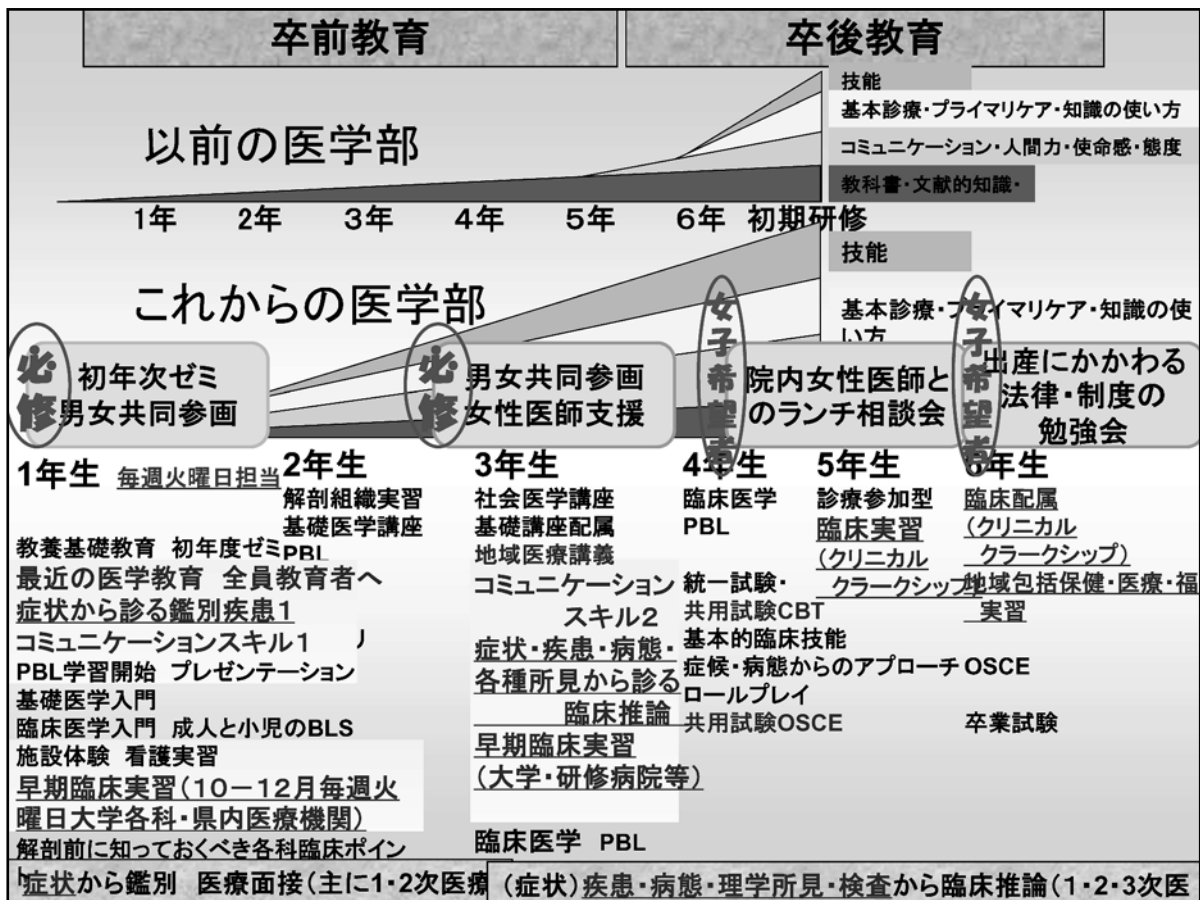
第2部 グループディスカッション  
1) キャリアアンカーワーク：  
自分のアンカーが、実際に仕事にどう生かされるのか考えてみましょう  
2) 設問を利用し、先輩医師たちの様々な経験談を聞きながら自分なりの答えを見つけていく  
3) まとめ

閉会 旭川医科大学二輪草センター 副センター長 山本 明美

# 第1部 講演

## 『明るい未来を見つけよう ～秋田大学における 医学生キャリア形成支援の取り組み～』

秋田大学医学部総合地域医療推進講座 助教 蓮 沼 直 子 先生



医学部教育は、近年どんどん様変わりしてきています。秋田大学では、「夢と希望にあふれ、意欲を持って社会にはばたいてほしい」と願い、すべての学生に対し1学年時及び3学年時に、4学年時と6学年時には希望する女子学生に対しキャリア支援を行っています。

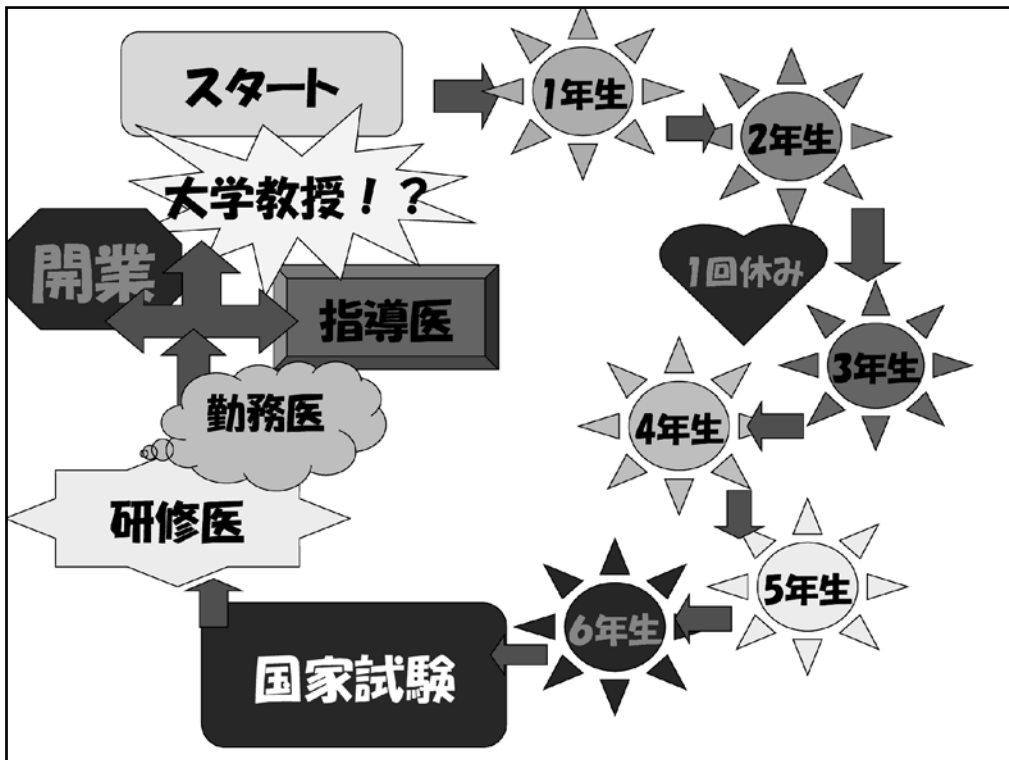


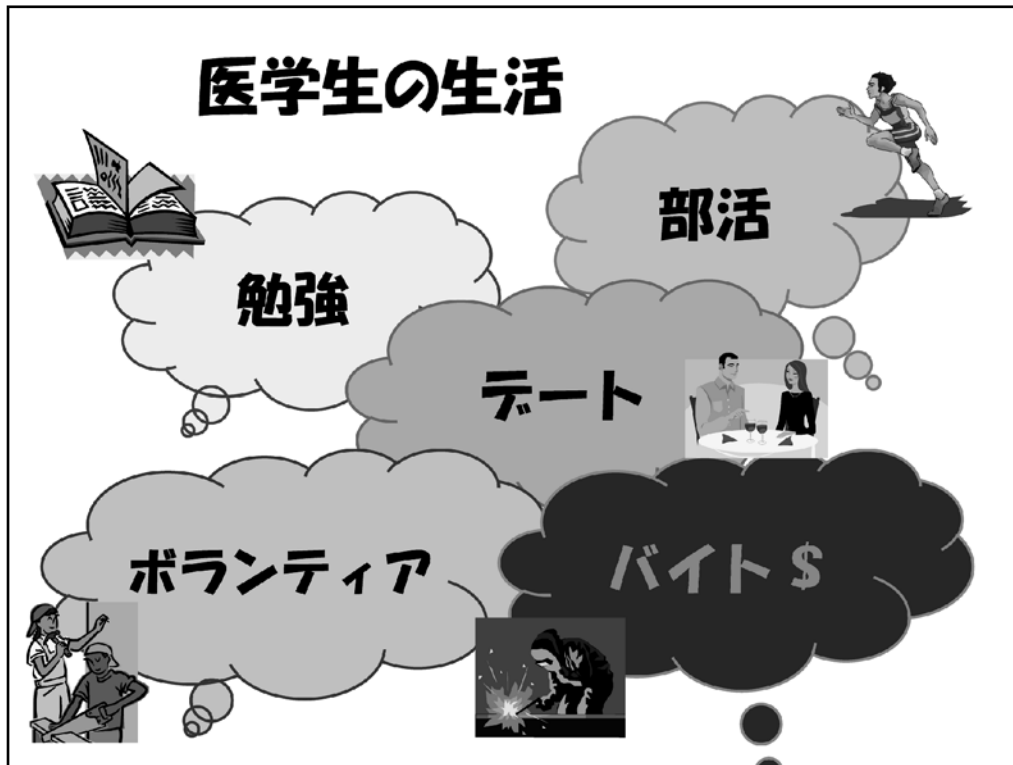
1) 1年生必修カリキュラム「初年次ゼミ医療と男女共同参画のこれから」

**初年次ゼミ**  
**医療と男女共同参画のこれから**

1. 医学生～Dr.すごろく
2. 医学生としてのミッションとは??
3. キャリアアンカーって?

①医学生～Dr. すごろく





すごろくをとおして、医学生の生活を知り、学生生活で何をしておくべきかを考えていきます。

<なすべきこと>

その1、そうぞうりょくを鍛える

(想像力 imagination、創造力 originality, creativity)

その2、行動力をつける

行動するという決断

原動力としての好奇心

自分で考え、行動する

うまくいかなかったら？

アプローチをかえる=やり方を変える

②医学生としてのミッションとは？

なぜ、あなたは医学部に入ったのでしょうか？どんな医師になりたいと思っていますか？

そのためには、今何をしたらいいですか？何が必要ですか？

これらを考えることが  $\Longrightarrow$  人生のミッション、医学生としてのミッション

③キャリアアンカー

キャリアとは、仕事上の人生。仕事人生上の礎（キャリアアンカー）は、組織や仕事が変わっても、「自分が絶対に捨てたくない」コア（核）の部分といえます。キャリアアンカーがしっかりとると、仕事人生も安定するといわれています。

## いま、なぜキャリア教育なのか??

今までは必要性を感じていなかった?

これからはなぜ必要なのか??

キャリア=仕事上の人生

外的キャリア→外から見てわかる部分(医師)

内的キャリア→仕事や働くことについてどの  
ように感じているか?(働きがい、やりがい)



よく、人生は航海にたとえられます。仕事も似たようなもので航路のようなものと考えてもいいかもしれません。

「自分はいったい何が得意なのか?」

「自分は本当は何がやりたいのか?」

「何をやっている自分に意味や価値が感じられるか?」

内部キャリアとは

組織や仕事が変わっても「自分が大切にしている」コア(核)の部分であるといえます。

自分の内的キャリアを知ることは、働くうえで何を大事にしているか、何にモチベーションを感じるかを知ること。



今、戦略的キャリアデザインという考え方が出てきています。自分の考える戦略的キャリア形成とは「好きなこと、楽しいことをする and/or 自分に向いている、得意なことを仕事にする」ことだと思います。その為には、自分をよく知ることは必要です。

未来の自分を想像し、キャリア未来年表を作成してみましょう。

### キャリア未来年表

年号 2011 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31

年齢

学業

仕事 1年 2年 3年 4年 5年 6年★ 臨床研修  
国試

卒後10年

地域 秋田

プライベート

学習

その他



## 2) 3年生必修カリキュラム「男女共同参画女性医師支援」

PBLを利用したグループディスカッションを行います。6人くらいのグループに分かれ、PBLのシナリオの問題点、対策としての選択肢、ベストだと思う選択肢とその理由などを考えていきます。

### 【PBLシナリオ】

#### Case1

夫婦2人とも医師で秋田市内にフルタイムで勤務しています。子供は2歳の男の子で保育園に行っています。近くに子どもをあずけられる親戚はいません。

ある朝起きると子供がぐずるので熱をはかると38.5度の発熱でした。そういえば昨日の夜は夕ご飯をあまり食べませんでした。夫婦二人とも勤務があります。さあどうしますか？

朝の子供の発熱

#### Case2

夫婦2人とも市内でフルタイムの勤務医です。長男は1歳で母は育休明けで復帰したところです。父は秋田出身で実家が市内にあります。ある日父の大館への転勤が決まりました。さあ、どうしますか？

父の転勤

#### Case3

同級生カップルの二人は県外(鹿児島と旭川)の出身。卒業と同時に結婚して、秋田大学で初期研修を行いました。研修中に妊娠し、2年目に元気な女の子を出産しました。産前産後の計3か月の産休をへて、復帰し研修を無事修了しました。二人とも大学卒業当時は後期研修は心臓血管外科、循環器内科を志望していました。

進路選択をどうしますか？

後期研修の進路

男女で意見が分かれたり、それぞれのグループで重視するポイントが異なるところが面白く、解決策がいくらかでもあることに気づき、将来に対する不安が少し解消されたという学生も多いようです。「母校は、実家のようなものです。困ったときには、頼ってみましょう。」

### 3) 4年生女子希望者「院内女性医師とのランチ相談会」

## 卒後臨床研修センターとして女子学生と先輩女性医師と語る女子医学生キャリアパス相談会(通称ランチ会)を実施

### ロールモデルの提示



学内の若手医師にとっても先輩医師と話す機会にもなった。

事前アンケートで学生から先輩医師に聞きたいことを調査し、参加医師に知らせておく。



### 4) 6年生女子希望者「出産にかかわる法律・制度の勉強会」

#### 出産にかかわる法律・制度の勉強会

☆初期研修期間中の休止の理由に妊娠・出産が明記された。休止の上限は90日。研修修了の条件など。

☆妊産婦検診について

☆産前産後休暇について

☆育児休暇について

☆出産・退職にかかわる一時金について

☆産後の雇用、現在の多様化した勤務体系について

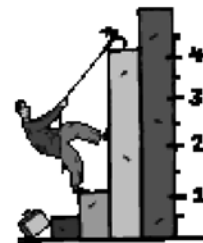
学生時代は、勉強が大事です！それだけでなくいろんな経験を積みましょう。コミュニケーション能力を高めることも大事です。実際に将来患者さんとして来るのは、医学部の人ではありません（たまに来るけど）。しかも、患者さんは医者には本音を言いません。それをいかに引き出すか？



## おわりに

**自分がどんな医師になりたいのか？  
どういう人生を送りたいのか？**

**学生時代は価値観を育てる大事な時期です。また、強い心を育てる時期でもあります。いろいろなことにチャレンジしてください。**





## 第2部 グループディスカッション

学生の学年や医師のキャリアになるべく偏りがでないように6つのグループに分け、以下のグループディスカッションを行いました。

### 1) キャリアアンカーワーク

#### 働く意味を考える ～内的キャリアを探ってみよう

あなたは小学生対象にしたサマーキャンプのボランティアをすることにしました。何人かのチームで役割を分担して、3泊4日のキャンプを成功させたいと思います。みんなで話しあって下の表のような役割分担を決めました。あなたはどの役割をやりたいですか？

役 割	主 な 内 容
① テント・燃料係	【事前】: キャンプ道具がそろっているか、不具合はないかを確認し、必要に応じてメンテナンスをしておく。 【当日】: たき火や炊事に使う薪や小枝を集め、使いやすいように割ったり、切りそろえたりした後、班ごとに分けて配る。また、子どもたちがテントを張ったり、火を起こしたりするのを手伝う。
② 調 査 係	【事前】: キャンプをする場所として、条件に合うところをインターネットなどで調査しとりまとめておく。 【当日】: 翌日のスケジュール展開に活かせるように、気象情報などを収集し、目安を立てておく。 : 次回のキャンプの参考となるよう、データを取っておく。
③ デザイン・音楽係	【事前】: キャンプ参加者を募集するための雰囲気のあるチラシづくりや、当日配付する楽しげなしおり作りをする。スタッフTシャツのデザインも作成。 【当日】: キャンプファイヤーや朝夕の集いのときに流す音楽を選択。最終日に参加者に渡す記念品のデザインも担当。
④ 引 率 ・ 養 護 係	【事前】: 問い合わせへの回答や事前説明会での説明。 【当日】: 気持ちが悪くなった人や夜眠れない子などの相談対応、救護係。朝の散歩大会の引率や、森の生き物教室のインストラクター、石や木を使った工作や、飯ごう炊さんの調理指導も。
⑤ 企 画 ・ 運 営 係	【事前】: キャンプ全体の企画を立案し、各係と調整する。報道機関などへの対応も。 【当日】: キャンプ全体の運営管理を担当し、朝夕の集いやキャンプファイヤーでは司会進行を担う。班対抗のイベントでは、それぞれの班のまとめ役として子どもたちを助ける。
⑥ 事 務 局	【事前】: 企画、検討記録の作成や参加費の入金チェック、経費の出金管理を行う。 【当日】: 連絡窓口として本部に詰めておく。貸し出し品の受け渡し管理や当日の現金管理、貴重品の保管を行う。食材など納品業者への対応も。

①どんな役割をやりたいか、②その役割を選んだ理由、③その役割を担った時、  
          : 具体的にはどんな活動をしようか、④その活動をした時、どんなことが面白そうか

第1希望から第3希望までの役割について、②～④を考え、グループ内で各々が発表し合いました。

サマーキャンプのボランティアでやりたい役割を考えていく中で、自分が仕事としてどんなことに興味を持ち、行動し、やりがいを感じるかが見えてきます。もちろん、同じ役割を選んでも、各々選んだ理由や目的意識が異なります。他の人の話を聞くことにより、「どのようなことをやっている自分に意味や価値を感じられるのか」が見えてくるというワークでした。今や就職試験ではおなじみの「キャリアアンカー」。このような言葉を知らなかった中堅以上の医師たちにとっては、とても新鮮なものだったと思います。

## 2) PBL (Problem Based Learning)

設問を用意し、先輩医師たちの様々な経験談やアドバイスをもとに自分なりの答えを見つけていくワーク。今回は、より現実的な設問を5問用意し、興味があるものを2～3問選んでワークしていただきました。特に5～6年生は真剣そのもの。仕事を続けながら、現在子育て真最中の医師や、すでに子育てを終えた先輩医師らからの様々なアドバイスをいただきながらのディスカッションは、あっという間に時間が過ぎてしまいました。



人気が高かった設問をご紹介します。

### ①6年生編。

あなたは旭川医大の6年生の女子学生。同学年の男性とおつきあいしており、卒業したら結婚したいとおもっている。彼の実家は関東で1人息子。あなたの実家は旭川で両親は健在。初期研修をどこでうけるか考えている。彼は関東の症例の多い一般病院を希望しており、その後も実家に近いところの大学の医局にはいることを希望している様子。さてあなたは どうする。

### ②初期研修1年目編。

あなたは旭川出身で、両親も旭川にいる。旭川市内の総合病院で初期研修1年目で、その後は旭川医大の某科に入局するつもりで、その科の教授の推薦状をもらって学会にも入会している。しかし最近研修先で知り合った札幌の大学の初期研修医とお付き合いをはじめた。彼は初期研修が終わったら札幌に戻り、専門医をとった後は親が経営している大病院の後継者の道が約束されている。結婚もかんがえはじめているが、彼は結婚したら仕事をやめて札幌についてきてほしいといっている。さてあなたは どうする。

### ③卒後4年目編

あなたは内科、夫は整形外科の旭川市内の病院の勤務医。昨年あなたは出産し、1年の育児休暇を経て復帰した。病院には院内保育園がないし、両親は札幌在住であるため、子どもは病院の近くの無認可保育園に預けている。復帰して6カ月、子どもはよく熱を出し保育園から連絡が来るため、早退することもしばしば。今日も朝から熱があり、保育園には連れて行けないが、夫は9時から手術、あなたは9時から担当患者さんの検査が入っている。さてあなたは どうする？

私は、ライオンキングでいう『ハクナマタタ』(スワヒリ語で「どうにかなるさ」の意)を信条に、家庭と医師としての仕事の両立を目指してきました。我々世代には、私のような「結婚はしたい時にする、子どもは授かった時が産み時」と考えていた先生が多いと思います。しかし、女性医師が非常に増加し、研修医制度や専門医制度など積み重ねなければならぬハードルが増えた。

今、自分のキャリアアンカーを考え、常に自分の未来に目を向ける(キャリア未来年表を作成する)ことが、医師という仕事を続けていくうえでいかに大切なのかを、この懇談会で教えていただきました。

## アンケート結果

### <感想>

女性医師とお話が出来て良かった

- ・色々な年代の先生、又、各科の先生とお話できてとても勉強になりました。
- ・大学の先生方以外からも話を聞けて本当に良かったです。
- ・研修のことを悩んでいたが、意見が聞けてよかった。
- ・色々なキャリアを持った先生に直接お話を聞けて、どんなキャリアを歩んでも、素敵な人生を送れると諸先生方を見て感じました。安心しました。

その他

- ・秋田大学の先生のお話がとても面白く、来て良かったと思いました。
- ・PBL問題を学生さんと考えるのは楽しかったです。学生さん側の意見もいつもより聞けました。

### <要望>

もっと会の宣伝をして欲しい

- ・もっと広く多くの人に参加できるように、大々的に広告するとよいと思いました！
- ・企画の宣伝をしてもっと多くの人に来ていただく。

タイムスケジュールに関すること

- ・ポスターに6時～8時と明記してあったので、8時に迎えの車を頼んでしまい、最後まで聞けずに残念でした。終了時間を遅くするなど、少し余裕のあるプログラムにしていただけると、時間の段取りが予想出来て参加しやすいです。
- ・discussionにかなり時間がありましたので、学生さんは2グループくらいをまわる方が、いろんな医師の話聞いて参考になるかと思いました。
- ・質問タイムがもっと沢山あっても良かったかもしれません。
- ・個人的に伺いたいことなどを聞ける時間が欲しいです。

今後取り上げて欲しいこと

- ・男子学生に向けての教育（女性医師のキャリア形成についてなど）もやった方がいいと思う。
- ・臨床以外の働き方をしている先生の話も聞いてみたいです。
- ・女性医師の働き方に関する統計的な資料が欲しい。
- ・来年も似たような企画があるといいです。

